

全学共通科目「高槻市と関西大学」について

全学共通科目は、「学の実化」という関西大学の教学の理念を反映し、学生の皆さんが社会に対して問題意識を持ち、広い視野から学ぶことで総合知を獲得するために設置されています。そのうち本科目は、関西大学の学生としてのアイデンティティを形成する科目群として開講されます。

講義は、高槻市のさまざまな部署の現役職員の方を講師に、リレー形式で行われます。総合情報学部にとって身近な「高槻市」について、また地方自治体の現状について、リアルタイムに学べる科目といえるでしょう。

なお、全学共通科目を修得した場合は、基礎科目の単位として算入されます。

「高槻市と関西大学」シラバス

講義概要
この講義は、「高槻学－高槻の魅力とまちづくり」をテーマとして、古代からの歴史文化や豊かな自然に恵まれたわがまち高槻の魅力と、社会環境の変化や多様化する市民ニーズに応えるまちづくりの理念や方向性について学ぶことを目的に開講されます。 三位一体改革など地方分権改革が進み、国と地方の役割分担が明確にされてきている今、地方自治体は「自治体経営」といった観点から公共サービスに対してどのように提供していくかを精査、検証する時代に差し掛かっています。さらに本市は中核市移行5周年を迎え、地方自治体の先導役として、また、中核市として移譲された権限を活用した施策の展開など期待されている部分も大きいと思われます。 そのような中、持続可能で地域の特性を活かした魅力あるまちづくりに取り組む本市職員を講師として、現場での実践事例を交えながら、生（なま）の行政運営について学んでいただきます。 社会貢献、地域との連携といった分野は、公務員を目指す学生さんはもちろん、あらゆる社会生活の中で活用していただけたと思います。関西大学と包括協定を結び、総合情報学部やアイスアリーナの立地する高槻市に愛着を持ち、高槻市で継続的に社会活動を営んでいただけたらと期待しています。
講義計画
第1回 ガイダンス 第2回 高槻市政と市勢全般：高槻の概要、施政方針、総合計画 第3回 市の財政と行財政改革：財政状況、行財政改革の取組、行政評価 第4回 子育て食育：食育の取組、子育て支援の取組 第5回 教育：教育現場の現状 第6回 歴史①：古代歴史（埋蔵文化財調査センター） 第7回 歴史②：中世歴史（しろあと歴史館） 第8回 安全安心①：市全体の危機管理への取組、安全安心への取組 第9回 安全安心②：地域防災活動、共助の重要性 第10回 まちづくりと環境：駅前再開発、第二名神、新エネ対策、ゴミ分別・透明化 第11回 福祉・医療：地域福祉政策、保健所の仕事、健康保険、年金制度 第12回 市民参加・市民協働：コミュニティ・自治会活動、生涯学習、NPO 第13回 公営企業：水道部、交通部
成績評価の方法
定期試験を行わず、出席・レポート・臨時試験など（平常成績）で総合評価する。
教科書
特に用いない

以上